

倉敷市自然の家

JUNE

10-11



令和5年度 主催事業

マンスリー／ファミリーキャンプのご報告

参加家族：21組（60名）、大学生ボランティアリーダー4名、職員・スタッフ5名

【活動報告】

今年度最初のファミリーキャンプ（宿泊）を、21家族60名のみなさんと共に、楽しい自然体験&野外体験をして過ごしました。オープニングセレモニーでは、21家族を4つのグループに分け、それぞれで自己紹介やリーダー紹介、緊張をときほぐすゲームをしたりしました。

【1日目】

○収穫体験

自然の家の畑で出来た新鮮な野菜の収穫に挑戦。「採れたよ～」と嬉しそうに大きな玉ねぎを見せてくれたこどもたちや、じゃがいもを必死に探している大人たち、宝探しのようにでてくるじゃがいもにこどもたちも大興奮でした。また、採れたてのにんじんをすぐ洗ってマヨネーズをつけてぱくり。「にんじんって甘いね」と笑顔で食べていました。みんなでたらい10個以上の大量の野菜の収穫を楽しみました。

○野外炊事

収穫した野菜から好きなものを選び、昼食はグループでビーフシチューを作りました。薪割り、材料切り、火おこしなどの作業を、親子や仲良くなったグループの友達と楽しみながら進めました。屋外で食べるビーフシチューの味は格別で、よりグループの仲が深まりました。





【2日目】

午前中は大人と子どもに分かれて活動しました。

○子どもユニット

保護者の方と分かれたあとは、リーダーたちと一緒にみんなの広場に集まりました。リーダーを中心にゲーム大会で体を動かし、その後、幼児と小学生以上に分かれ、幼児は桜の広場で自然探し、小学生以上のグループは“だるまさんがころんだ”や色々な鬼ごっこをしてたくさん走りました。子どもたちだけの時間。遊びながら自然に新しい友達ができるそんな時間になりました。

○大人ユニット

大人は昼食作りをしました。メニューはソーセージを乗せた焼きそばパン。4班に分かれて材料を切ったり火起こししたりと分担を決め、ワイワイと楽しくアイデアを出し合っ、各班の個性が光る焼きそばパンが出来上がりました。調理の合間にコーヒーや焼きマシュマロを食べながら、ゆったりお喋りも楽しまれていました。「大人だけの時間を持って、とても良かった。」と皆さま喜ばれていました。